

# 水口かずえと まちづくり市民こだいらニュース

# No.11



小平市議会議員  
水口かずえ

水口かずえとまちづくり市民こだいらのホームページ

●水口かずえの一般質問とそれに対する回答の全文を公開しています。●メールマガジンの申込みはホームページからできます。



<https://www.machidukuri-kodaira.org/>

## 水口かずえ プロフィール

1962年5月1日生まれ

【学歴】

1985年 津田塾大学国際関係学科卒業

2008年 一橋大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。経済学修士

【職歴】

1985年 (財) 世界経済調査会

1986年 (株) プレス・オールターナティブ

1988年より、消費者問題、環境問題分野でフリーライター

2019年より小平市議会議員

【生活・市民活動】

1993年から小平市在住。長男次男は小平10小・4中を卒業。2003年「小平・環境の会」に参加。2012年「小平都市計画道路に住民の意思を反映させる会」共同代表となり、2013年5月に道路計画の見直しを問う住民投票を実現。玉川上水みどりといきもの会議、グリーンサポートこだいら等に参加。

【趣味】自然観察

## 「まちづくりCafe」

水口かずえの  
市政報告と意見交換会

日時: 2月19日(日) 14:00~15:30

定員: 会場5名(まちづくり市民こだいら事務所)、オンラインは定員なし。参加ご希望の方は、まちづくり市民こだいらまでご連絡ください。



新しい年になりました。今年は改選の年でもあり、気を引き締めて臨みます。前回の市議選では「憲法を精神を活かし、誰も孤立させないまちに」「水と緑を守り活かす」「市民の声を活かせる市政に」を政策の3本柱として掲げました。この3つは、今も変わらず大切な柱と考えています。市民の声を丁寧に聞き、市政に反映させる橋渡し役としての市議の仕事にやりがいを感じます。

年始にいただいたご挨拶のなかに、「情報をいただき、市の動きの見える化が実現されたと感謝しています」という言葉があり、とてもうれしくなりました。無所属で西東京市議を6期務めあげた森てるお氏は、市民の知らないところで物事が決まる状態を変えることが必要で、そのために、市民自身が考えて判断するための情報を伝えてきた、と語っています。しがらみのない無所属だからこそ伝えられる情報を私も伝えていきます。



## かずえ's VOICE

### 2023年度の小平市予算への要望書提出

昨年11月末に、まちづくり市民こだいらから市の2023年度予算編成に対する要望書を提出しました。予算要望は、2021年度から毎年提出しています。要望がそのまま通ることは少なく、毎年繰り返し同じような要望を出すこととなりますが、要望書の内容が施策に反映されることもあります。例えば、2022年度予算への要望書で、家族を亡くした遺族にとって必要な手続きをもっとわかりやすく示す資料が必要であると指摘し、その後、市から「おくやみハンドブック」が発行されました。

2023年度予算への要望書も、2022年度と同様の内容が多く含まれていますが、新しく加えたのは、がん患者への支援、福祉タクシー利用補助の精神障がい者への適用拡大、生理用ナプキンの配布、LGBT相談の拡充、長期閉庁時の生活困窮者への対応、です。

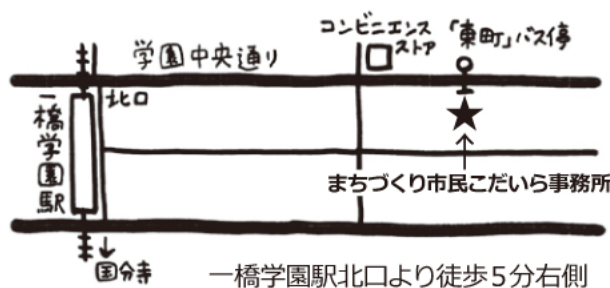
例えば、がん予防のみに偏っている市のがん対策をがん患者の支援にも広げるよう要望しました。がん経験者が語り合うピアサポートの場であるがんサロンの運営支援などです。そのほか、フードドライブなどで集めた食料と共に生理用品を配布することや、LGBT相談の回数を増やすこと、なども要望しました。

予算要望を作成する際には、皆様からの相談や意見を参考にしています。気になること、気づいたことなど、ご意見をお寄せください。



### 事務所オープンしています！

平日午前10時から午後5時まで、事務所をオープンしています。気になることやご相談など、お気軽にいらしてください。市役所への同行支援もします。お電話やメールでもご相談ください。



### 【水口かずえとまちづくり市民こだいら ニュース No.11】

発行・連絡先

### まちづくり市民こだいら

〒187-0043

小平市学園東町2-4-11 ハウス井上101

(月~金 10:00-17:00)

電話: 042-313-5108

メール: [machidukurikodaira@gmail.com](mailto:machidukurikodaira@gmail.com)

※ このニュースのご感想やご意見、気になることなど、お聞かせください。